

「家族主義」概念の比較研究

— ハンガリー、中国、台湾、韓国の学術論文を事例として —

ライカイ・ジョンボル・ティボル
(京都大学大学院文学研究科 特定准教授 [G30])

2010年12月



京都大学グローバル COE
「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」
Global COE for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科
Email: intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp URL: <http://www.gcoe-intimacy.jp/>

アブストラクト

本 GCOE プログラムにおいて一つの重要なキーワードとなっている「家族主義」という現象は、現代社会のマイクロ・レベルにおける人間関係の（再）編成問題として、東アジア諸国の社会問題研究において頻繁に取りあげられている研究対象・課題である。とはいえ、この現象は現代社会問題に関する学会やシンポジウム、学術論文などにおいて頻繁に取りあげられているものの、それに対するアカデミックな共通理解が形成されているとは言い難い。このような問題意識を踏まえ、本研究では四つの社会における、「家族主義」研究において代表性を持つと考えられる学術論文を背景に、「家族主義」概念について先駆的比較研究をおこない、その類型化を試みた。

キーワード： 家族主義、非西欧文化圏、アカデミックな共通理解

2009年度次世代研究「非西欧文化圏における家族・親密圏の理論的概念の構築 ―東アジアと東欧における知識社会学的フィールドワーク研究―」（研究代表：ライカイ・ジョンボル・ティボル）による成果である。

【メンバー】（ ）内は2009年度プロジェクト時点

ライカイ・ジョンボル・ティボル（京都大学大学院文学研究科グローバルCOE 研究員）